福まちかわら版

ご入賞おめでとうございます！

◎ 平成24年度「福まち活動写真及び広報紙」コンクール

地区福まち活動の様子を記録した「活動写真」と地区での取り組みを紹介した「広報誌」のコンクール及び作品の展示を通じて、福まち実践者の取り組みを紹介し地区福まち活動に対する理解と参加促進を目的に開催されている取り組みです。今回、白石区からは2地区が入賞（広報紙部門）！表彰式は、去る9月19日の「福まちフォーラム」（かでる2・7）において行われました。

審査委員特別賞 白石区　北東白石地区

広報紙名 **北東白石さわやか社協**

◀ 当日会場で、札幌市社協の宮川常務理事から表彰状を受理する北東白石地区福まち島田運営委員長

◀ 表彰状と広報紙を手に…北東白石地区福まちの島田運営委員長と事務局の斉藤さん

佳　作 白石区　菊水地区

広報紙名 **よつ葉のクローバーKIKUSUI**

◀ 菊水地区福まちの広報紙は、過去のコンクールでも何度も入賞しています。とてもわかりやすい内容です。
※当日会場に展示された入賞作品の当該広報紙第57号

◀月一回の頻度で、継続的に発行される当広報紙は、地区の編集委員のみなさんのご尽力の結晶です。
※月1回の定例編集会議にて

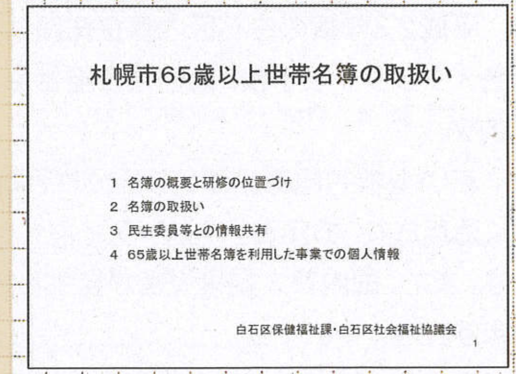
24・25年度 指定

福まちモデル指定地区

～東白石地区～

東白石地区福祉のまち推進センター（運営委員長：中村昌彦さん）は、「地区福祉のまち推進センターモデル活性化支援事業」の指定を受け、今まで以上に地域の見守り活動を重視した活動を目指し、活動を進めています。

毎月開催する運営委員会では、福まち活動者を対象に「札幌市65歳以上世帯取扱い研修」を行いました。75歳以上のお一人暮らしを対象把握のため、札幌市から提供される名簿の閲覧するための準備体制を整えました。



札幌市65歳以上世帯名簿の取扱い

1 名簿の概要と研修の位置づけ
2 名簿の取扱い
3 民生委員等との情報共有
4 65歳以上世帯名簿を利用した事業での個人情報

白石区保健福祉課・白石区社会福祉協議会

1

▲ 名簿取り扱い研修（資料）

また、今後の予定としては、活動者自身の研修会として「福まちと町内会・民生委員の連携方法」や「見守り活動の方法」または、既に活動している福祉推進委員会やサロンからの活動報告をいただき、地域の連携を深めていくことを考えています。

もう一つは、地域全体で住民座談会を開催し、グループに分かれ東白石地区の福祉課題や原因を考え、その対策を皆で考えることを予定しています。

地域に定着している交流会事業（お一人暮らし高齢者との懇談会等）は好評なので、継続しつつ、新たな活動にも意欲的です。

既に、地区内の単位町内会では、福まち・町内会・民生委員で見守り活動をする地域もありますが、見守りの輪が地区全体に広がるよう、地域連携を重視しながら、活動範囲を拡げていく予定です。

特に、中村運営委員長は「自分たちにできるところから取りかかり、少しづつ地域の見守り活動が広まるよう活動を進めていきたい」といつも話されています。

▲ 毎年好評の「お一人暮らしお年寄りとの懇談会」の様子（地域の小学生との交流を行っています）